



国土交通省住宅局長賞

推薦機関：福島県
土木部建築指導課

社団法人福島県建築大工業協会



木造軸組板倉工法で会員が建てた応急仮設住宅

[受賞団体メッセージ]

日本の家造りの伝統を受け継ぐ

技能検定「建築大工」の有資格者を会員として昭和47年創設の「福島県建築大工業組合連合会」が前身。平成7年にこれを発展的に解消し現在の協会を設立しました。

一貫して日本の伝統である在来木造工法にこだわり、県民から根強い人気のある木の家造りに努めてきました。会員の技術の向上へ建築匠賞コンクールを制定して24年になります。阪神淡路大震災時には木造住宅の被災状況を視察し、地元の大学で公開実験を行いました。在来木造工法のPRビデオ制作、木造耐震マニュアルの作成、会報発行、木材フェアでの上棟式再現、各種資格取得のための講習会開催、地場産材による展示住宅の設置、新潟県中越地震での支援活動、歴史的建造物復元の講演会開催などを通じて、軸組在来木造住宅の素晴らしさを県民にアピールしてきました。

そして、このたびの東日本大震災では木造の応急仮設住宅実現に尽力し、組織を挙げて対応、「福島方式」として実現の一翼を担っています。



木材フェアで上棟式を再現



小学校でウサギ小屋を建ててプレゼント

社団法人福島県建築大工業協会

〒960-8073 福島県福島市南中央1-52-1
TEL・FAXとも 024-533-6283